



会報名古屋

第63号

愛知大学同窓会
第3ブロック・
名古屋支部会報

名古屋市東区筒井二丁目10番31号
TEL 052-937-8156 FAX 052-937-8157
URL <http://www.aichi-u.ac.jp/alumni/>
愛知大学同窓会名古屋支部発行
発行者 堀田正二 / 編集責任者 杉原直樹

華やかに新年懇親会

同窓会名古屋支部・第3ブロック



オープニングで演武を披露した「テコンズ」の皆さん



挨拶する堀田正二支部長

令和2年度の活動は未定

新型コロナウイルスの感染拡大を受け 同窓会活動にも影響

新型コロナウイルスの感染が全国的に拡がり、外出自粛によって生活に支障が出るなか、同窓会活動も例外ではありません。同窓会本部の理事会なども延期され、名古屋支部の活動も2月の新年懇親会以来停止したままです。4月に出された緊急事態宣言は解除されましたが、まだ本格的に活動するには時間を要す見込みです。

毎年6月に発行しているこの「会報名古屋」ですが、今号は昨今のコロナウイルス感染拡大防止の観点からも、取材活動等を自粛することとなりました。また、大学も愛知県の緊急事態宣言の発令を受け、同窓生も原則的に学内への入構が禁止されたこともあり、名古屋支部・第

3ブロックの会議・委員会も開くことが出来ないことから、通常の4面構成ではなく2面構成とさせていただきますこととなりました。そのため、毎号連載をしている「遊子録」「人・人・人」は休載させていただきます。

理事・役員は暫定措置で体制維持
例年、4月あるいは5月に開催していた名古屋支部の総会についても、5月末現在開催の目処が立っていません。令和2年度の総会の開催については、予定が決まり次第、会員の皆様に直接ご案内をさせていただきます。

かつ同窓会ホームページでも案内をさせていただく予定です。また、今年度は理事・役員の変更期となりますが、総会開催までの暫定措置として現状の体制で活動させていただくことをご了承ください。

会員の皆様におかれましても、体調管理には十分お気を付けてください。また皆様と笑顔でお会いできる日が戻り、卒業生の活躍を紹介できる本来の支部会報が発行できる時が来ることを願ってやみません。

情報はインターネットからも

名古屋支部
フェイスブック

同窓会名古屋支部ではフェイスブックページを開設しています。支部の活動報告をはじめ、委員会の活動予定など、タイムリーに情報を発信しています。参加リクエストをお待ちしております。

第3ブロック内同窓会ニュース

犬山城訪問など 有意義な支部間交流

知多支部

昨年10月に知多支部研修会として「他支部との交流」をテーマに、日頃より懇意にして頂いている犬山支部のお膝元「国宝犬山城」とその城下町地区を、勝野犬山支部長らの案内で見学しました。昼食は森川顧問の御子息が営む「うなぎ料理 蓬せん」にて、犬山支部会員の皆さんも交えて懇親を深めました。

今年度の支部総会・懇親会は、7月18日(土)に予定しており、また研修会も昨年と同様「他支部との交流」に努めて参りたいと考えています。
(事務局長 宮地廣二)

活動を通じて 親睦を深める

小牧支部

小牧支部は、同窓生相互の親睦、近隣支部との連携による人脈づくりや情報収集を目指し活動をしてまいりました。主な活動として、「認知症予防に向けて」と題して介護施設長の加納やす子氏による講演会を開催しました。「支部定期総会」では、市教育委員会、小野友記子氏による「三英傑と小牧山の秘話」について講演を開催しました。

恒例の「日本酒づくり体験」や「新年会」を通じて相互の親睦を深めてまいりました。今年度も連帯の環を拡げてまいります。
(副支部長 石田知早人)

同窓会に集つ心とは何

犬山支部

県下には、それぞれ各支部が存在し、弱小の当支部もその中

の一つです。支部内で600名を超える同窓生の中で参加者は30名程度。目立つ行事が特にある訳ではありませんが、同窓会に集う「心」とは一体何でしょうか。

近年、他支部との相互交流を深め、楽しくその輪を拡げています。初めて会った人たちも皆さん「愛大」の記章を付けた友人。先輩、後輩は関係ありません。「大学」を想う心は、この行く末を心配する親の気持ちと同じでしょうか。

今年度も 活発に活動

尾張西部支部

昨年6月22日(土)支部創設二十周年記念総会を一宮駅前ビル7階で開催し、150名以上の参加をいただき無事終えることが出来ました。

今年度の活動としては、理事会を活発に開催し、活動・行事などを話し合い、支部の活性化と親睦を深め、支部への帰属意識を高めてもらい積極的な活動を推進していきます。
(支部長 小島薫)

愛知大学同窓会ホームページ
<http://www.aichi-u.ac.jp/alumni>



同窓会名古屋支部 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/groups/443822502443766/>



同窓会名古屋支部2019年度収支報告

Table with columns: 科目, 2019年度決算, 2019年予算額, 差異 (決算-予算). Rows include 事業活動収支の部, 1 事業活動収入, 2 事業活動支出, 事業活動収支差額, etc.

Table with columns: 科目, 2020.3.31残高 (単位:円). Rows include 普通預金, 当座預金, 現金, 資産合計.

Table with columns: 収入の部, 支出の部, 2018年度実績, 2019年度実績. Rows include 前年度繰越金, 一般会計繰入, 預金利息, 合計.

Table with columns: 科目, 2020.3.31残高 (単位:円). Rows include 定期預金, 合計 (次年度繰越金).

同窓会名古屋支部2020年度予算

Table with columns: 科目, 2020年度予算, 2019年度決算, 科目, 2020年度予算, 2019年度決算. Rows include 事業活動収支の部, 1 事業活動収入, 2 事業活動支出, 事業活動収支差額, etc.

第3ブロック賛助会費納入者

2019年4月1日～2020年3月31日
第3ブロック賛助会費納入状況は19年4月から20年3月31日までに225名、762,000円でした。

▽推薦 深尾芳夫、河合明夫、成田一成▽昭と25年 鮎川幸子▽昭と26年 辻田義之、岡島貞一▽昭と28年 荻野孝、浅井幸夫、立木一成▽昭と29年 水野山口登、藤田智也▽昭と30年 福本憲恒、曲直瀬暢夫▽昭と31年 青井昭弘、石田俊彦▽昭と32年 西脇一晴、杉浦玲子▽昭と33年 伊藤弘繁、大澤良夫▽昭と34年 菅原宜彦、棚橋邦夫、松田仁宏、山田利勝、杉浦正康、中島善夫、久里和英、小櫻秀世▽昭と35年 江崎敏、山田邦彦、酒井孝弘、高橋俊一▽昭と36年 小川俊樹、加藤道明、恒川清彦、渡辺義郎、片山武、安藤祐▽昭と37年 青山成光、猿渡常司、山口浩、松山卓市、福井博▽昭と38年 岡村幹吉、加藤雄三、川口泰晴、細井繁久▽昭と39年 山北剛太郎、水野勝廣、森雅訓、酒井律治▽

昭和40年 稲垣淳、安藤健次郎、武内茂明、外山浩平、南部豊、花隈亮、福田豊、古田勝義、森悟、栗木克昌、林博明▽昭和41年 蛭谷邦弘、柴山元彦、山田重男、中林紀昭、松原義明、原洋子、大村鐘造、後藤攻▽昭和42年 井上信夫、速水利行、飯田昭夫、西川勝利▽昭和43年 安藤公爾、永田敏彦、奥村保男、高瀬守雄、宇佐美政則、加藤義幸、岩間きく江、野原孝昭、鈴木毅、井ノ口勝久▽昭和44年 石川光男、小原好和、加藤満憲、関島周作、橋本千洋、夏目弘善、古井澄子▽昭和45年 犬飼隆、川本一夫、榎本恒男、寺澤立夫、原田泰浩、五十幡一彦、河合正美、本田博利▽昭和46年 市川正夫、森繁美、石原彰、岩田洋一郎、丹羽和紀、西脇道晴、中島次郎、安恒稜、酒井強次、大宮吉満▽昭和47年

年 杉浦弘一、田原高明、長江幸孝、日比敏雄、太田嘉博、大橋裕志、河合等、伊藤光利、鈴木芳樹▽昭和48年 宇佐美修水、水谷隆、後藤顕蔵、山本茂▽昭和49年 堀田正光、三輪伸一、渡辺重増、荒川時治、永井克昌、山田正樹、牛田昌吾、早瀬清人▽昭和50年 岸田充広、服部晋吾、天野和夫、宇佐美巳実、山崎孝夫、山本恭久▽昭和51年 井口敬司、大島弘睦、北川彰男、宮田朋子、片岡正、森一幸、足立光則▽昭和52年 小原清子、山田功、森井則雄、白木孝▽昭和53年 池田桂、堀田久富、近藤博康、藤壇昭一、佐藤宗一、分部勤也、林一義▽昭和54年 名倉勇一郎、大橋良寛、加藤賢一、橋本良男、横江光代▽昭和56年 今岡潔、水野良夫、池場賢、権田裕至▽昭和57年 堀田正二、大橋弘典、安井忠喜▽昭和58年 有賀照幸、石川賢、尾崎秀明、芳村聡▽昭和59年 今本俊明、春日井康文、尾関弘晃、加藤玲子、藤枝和仁、野田真奈美、木場吉行▽昭和60年 西野保、岩崎満浩、奥田芳久、澤田和直、鈴木眞己子▽昭和61年

編集後記

新型コロナウイルス感染症は、我が国の脆弱な社会構造を様々な面で炙り出した。リーマンショック後の円高で国内産業の空洞化が

進み、マスクや防護服など様々な医療資材の供給不足も露呈された。既に、様々な分野でコロナ後に向けた検討が始まっており、大学運営もコロナ後に向けてどういう対応方策を探るか、ピンチをチャンスに変えていく改革力が問われている。ある日本大学の評価ランキングを見ると、我が母校は県内の大学の中で予想外の低順位に甘んじている。他校の改革スピードについていけないのではないかと、同窓生の一人として、教育リソース、教育成果の評価向上改革など、スピード感ある改革を望みたい。(K)

横江経営会計事務所
横江光代
安藤公爾法律事務所
安藤公爾
日本音楽出版株式会社
加藤満憲
中日本警備株式会社
速水利行

牧野満
愛知ひまわり法律事務所
杉本みさ紀
税理士法人みらい経営
石川光男

株式会社ブレインプランニング
長谷川大
株式会社 立木建物管理
立木一成
株式会社 荒川印刷
荒川壮一